

報道発表資料  
平成25年12月12日

# 平成25年度 気象庁関係補正予算の概要

気 象 庁

・ 本件に関する問い合わせ先  
気象庁総務部経理管理官付  
TEL 03-3212-8341 (内線 2169)

# 平成25年度気象庁関係補正予算の概要

集中豪雨・火山・竜巻等の観測体制の強化及び予測技術の高度化

1, 235百万円

## 1. 島しょ部等における雨量観測網の強化

272百万円

### ◎集中豪雨の観測体制を強化するための雨量計等を増設

◆他機関の雨量観測点と連携し最適な観測点配置となるよう雨量計を整備し、観測体制を強化

◆気象災害発生後の二次災害への対策として可搬型雨量計等を整備

①赤: 島しょ部  
青: 近年大雨災害があった地域

雨量計

秋田県中部  
平成25年8月 秋田・岩手の大雨

小呂島(福岡県)

触倉島(石川県)

岩手県中部  
平成25年8月 秋田・岩手の大雨

新潟県東部~福島県西部  
平成23年7月 新潟・福島豪雨

②気象庁本庁2式、札幌、仙台、東京、大阪、福岡、沖縄各1式

可搬型雨量計

可搬型アメダス

伊豆大島については、2カ所の雨量計を臨時に増設済み

平島(鹿児島県)

宝島(鹿児島県)

渡名喜島(沖縄県)

小宝島(鹿児島県)

青ヶ島(東京都)

利島(東京都)

奈良県南部  
平成23年 台風第12号

諏訪之瀬島(鹿児島県)

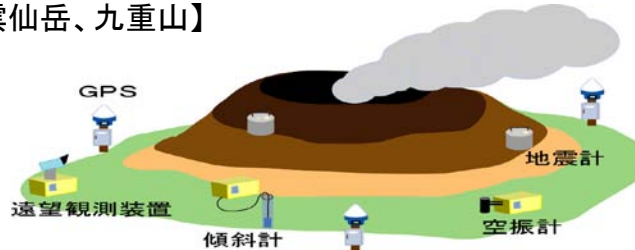
## 2. 火山観測体制の強化

79百万円

### ◎火山活動を24時間体制で監視するための火山観測施設を整備

◆他機関の火山観測点と連携し最適な観測点配置となるよう火山観測施設を整備し、観測体制を強化

【雲仙岳、九重山】

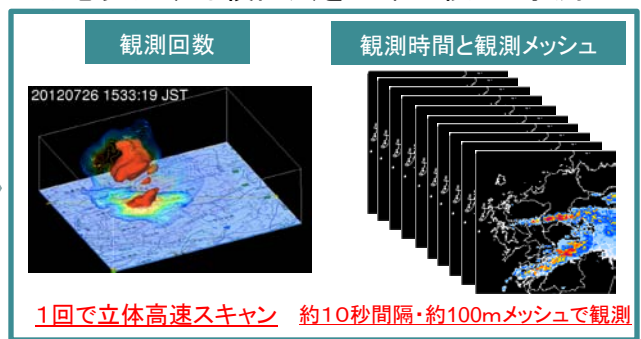
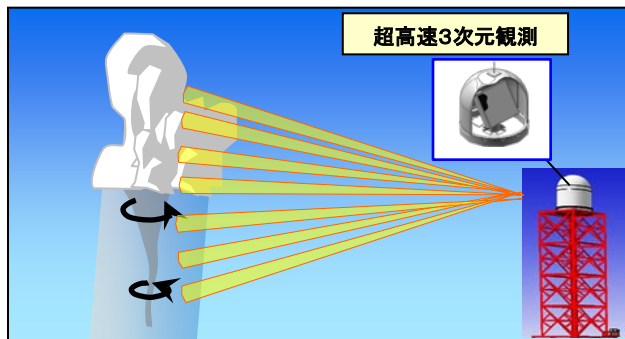


## 3. フェーズドアレイレーダーによる竜巻等に関する超高速監視技術の開発

884百万円

### ◎竜巻等をもたらす積乱雲の監視技術や発生予測技術等を高度化するためフェーズドアレイレーダーを活用した研究環境を整備

◆急発達する積乱雲を正確に検知・予測



※フェーズドアレイレーダー(Phased-Array Radar 位相配列レーダー)

: 平面上に小型アンテナを複数配列し、それぞれの電波の発射タイミングの制御により、アンテナの機械的な首振り機構を省略したレーダー